

触って、聴いて、遊んで、学べる！

子どもたちの特性に応じて自由な使い方ができる

「音の出るデジタル絵本」を学生が制作

2026 年 1 月より無償で提供開始

総合学院テクノスカレッジ[東京工学院専門学校/東京エアトラベル・ホテル専門学校] は、発達支援療育に取り組むアース・キッズ株式会社®と連携し、この度、子どもたちの多様なニーズに応える「音の出るデジタル絵本」を制作しました。これは、音やイラスト、遊び要素など多彩なコンテンツを組み合わせた絵本で、年齢や発達段階に応じて柔軟にご利用いただけることが特長です。

この「音の出るデジタル絵本」の企画・制作は、本学の音響芸術科 2 年生が、2025 年春からプロジェクト型授業「TECHNOS ゼミ」で取り組んだもので、音を活用したコンテンツを通じてビジネス思考や発想力を養うことを目的としています。イラスト、ナレーション、プログラミングにおいては、他学科の学生の協力も得て、学生ならではの発想を取り入れたオリジナルコンテンツが完成しました。

また、保護者や保育士を対象にニーズ調査なども行い、子どもだけでなく育児や発達支援（療育）に関わる人たちの声も反映させています。

そして、アース・キッズ株式会社®が運営する、育児・保育・療育を繋ぐことをコンセプトとした総合情報メディア「チャイルドラボ」にて 2026 年 1 月よりコンテンツ提供を開始しました。



【音の出るデジタル絵本 表紙<りんりんりんちゃんのリんご屋さん>】

<擬音たくさんバージョン>



<女声ナレーション>



<男声ナレーション>

<文章しっかりバージョン>



<女声ナレーション>



<男声ナレーション>

取組み背景と企画のポイント

■取組み背景

総合学院テクノスカレッジでは、すべての学科において、学科横断のプロジェクト型授業「TECHNOS ゼミ」を行っており、ここでは、企業や自治体と連携しながら、課題解決に向けた企画提案を行うなど、実践的な学修を進めています。

2025 年に開始したアース・キッズ株式会社®との産学連携では、こども科の学生が、アース・キッズが運営する「スタジオそら®」での発達支援経験から子どもたちへの学びを深めるという実学をはじめ、アース・キッズが展開する総合情報メディア「チャイルドラボ」にて、学生の創造性を生かした新たなコンテンツを開発するなどの協働を推進しています。

■「デジタル絵本」の企画

音を活用したコンテンツを通じて、ビジネス思考や発想力を養うことを目的として、音響芸術科では「デジタル絵本」の企画を開始。制作にあたっては、発達支援療育を手掛けるアース・キッズ株式会社®へ学生が訪問し、「スタジオそら®」を見学後、デジタル絵本に関する意見交換を実施。特に絵本を使うときの工夫や選び方なども教示いただきました。

さらに実際に絵本を使う場面が多い保護者や本学の敷地内にある「きしゃぼっぽ保育園」の保育者を対象に、アンケートやインタビューを行い、ニーズや懸念点、デジタル絵本への反応を調べたうえで、次のような機能を盛り込みました。

- スマートフォンやタブレットがあればいつでもどこでも読める。
- ナレーション機能付きで、文字が読めない子どもでもひとりで楽しむことができる。
- 擬音をたくさん入れたバージョンと、文章をしっかりと入れたバージョンの 2 つの文章パターン、男声・女声の 2 つのナレーションパターンから選択でき、複数のパターンで楽しめる。
- あいさつや朝の準備、数字など、自然に身につく学びの要素を含んでいる。

デジタル絵本の特長

■多機能性とアクセシビリティ

ナレーション ON/OFF や音声パターンの選択、速度調整、文字表示の有無など、子どもたちの多様なニーズに対応できる工夫を盛り込みました。

- ナレーション出演：声優・演劇科 稲見幸太郎 / 音響芸術科 脇山藍那

■インタラクティブな仕掛け

動物の影やリングを渡す仕掛け、ノック音など、子どもたちが触って楽しめる要素を取り入れました。

- プログラミングアドバイザー：ゲームクリエイター科 町田涼輔

■配慮されたデザインと音響

優しい配色や適度な絵柄、音のバランス調整により、長時間見ても疲れにくい工夫を施しました。

- イラスト協力：エアラインサービス科 小林さくら

■幅広い子どもたちへの対応

文字だけでなく音声や視覚的な工夫により、文字が読めない子や耳の聞こえない子も楽しめる内容です。

アース・キッズ株式会社について

アース・キッズ株式会社®は、「子どもたちのために。以上。」という企業理念のもと、すべての子どもたちが公平に可能性にチャレンジできる社会を創ることを目指しています。（URL：<https://earth-kids.com/>）

■ 児童発達支援・放課後等デイサービス「スタジオそら®」

発達に気になる子どもたちに合わせた発達支援プログラムを提供し、楽しく学びながら成長をサポート。

■ 発達支援に関する研究を行う「発達障害療育研究所®」

発達障害や発達支援に関する情報収集や分析、専門家や関係機関との事例・情報共有を行い、より良い支援と人材育成を目的として設立された機関です。

■ 総合情報メディア「チャイルドラボ」

育児・保育・発達支援分野にわたる情報を記事や動画で発信し、保護者・教育者・保育者の学び合いを促進。

総合学院テクノスカレッジについて

1959 年、文部省認定唯一のテレビ専門学校「名城大学付属東京テレビ高等技術学校」を創立。

現在、エンタメ、クリエイター、スポーツ・教育、工学・情報分野などを学ぶ東京工学院専門学校と、エアライン、語学、ホテル、ブライダル、観光分野などを学ぶ東京エアトラベル・ホテル専門学校の 2 校、計 30 学科が一つのキャンパスに集う教育機関です。

社会の縮図を体感できる施設・設備が揃っており、学生が自身の専門分野以外の他学科とも協同しながら多角的に学べるところが特長です。

オックスフォード大学をはじめとする海外姉妹提携校との交流を通して、グローバルな情報や人脈とのコミュニケーションスキルを手に入れるプログラムを実施。「専門士」や「高度専門士」の資格と併せて、大卒資格（学士）を取得できる「大学コース」を全学科に設置するなど、個々の目標に応じて幾通りにもカスタマイズできる履修プランを展開しています。

【学校概要】

総合学院テクノスカレッジ

東京工学院専門学校／東京エアトラベル・ホテル専門学校

■ 法人名：学校法人 田中育英会

■ 設立：1959 年

■ 所在地：〒184-8543 東京都小金井市前原町 5-1-29

■ 学院長：亀田 俊夫

<https://www.technosac.jp/>



■ オープンキャンパスについて

<https://www.technosac.jp/experience/>

【この件に関するお問い合わせ】

総合学院テクノスカレッジ 広報部

E-mail:info@technos.ac.jp